

お正月早く来ないかな

12月20日、船越小学校区教振実践協議会が主催するしめ縄・しめ飾り作りが行われ、船越小学校の児童と保護者ら60人が参加しました。会場の船越防災センターでは児童の祖父母や婦人会などが講師となり、縄のない方から指導。子供たちは、自分でなった縄に松かさや梅の花などの飾りを取り付けて、一足早いお正月の気分を味わっていました。

No
992

今号の主な内容

新春インタビュー
税の申告が始まります
町のわだい

CONTENTS

2～3
4～5
6～7

1月1日 2012
月号

新年のごあいさつ

復興の第一歩を



山田町長 沼崎 喜一

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。昨年は、史上最大規模といわれる大震災・大津波により、本町は甚大な被害を受けました。多数の方がお亡くなりになり、いまだに行方不明の方もおられます。犠牲となられた皆さまに心から哀悼の誠

をささげるものであります。また、被災された多くの方が、仮設住宅などで寒い冬を迎え、厳しい環境の中で新年を迎えられました。改めてお見舞いを申し上げます。今回の災害に対して国内外の多くの皆さまから、物心両面にわたる温かいご支援を賜りました。特に、ふる里山田同郷の会や、かつて友好姉妹都市を締結し交流を重ねていた旧・長野上山田町、千葉山田町、青森平賀町の皆さんからは多額の義援金をいただきました。また、県内外の県・市町村から中長期に支援職員を派遣していただき、町

の行政機能を維持することができました。これら多くの善意を私たちは、後世に語り継いでいかなければならないと思います。新しい年は、復旧から復興への第一歩を踏み出す年になります。1月から町の復興計画に基づき、土地利用計画を決定するために地区ごとの懇談会を開催します。住民の皆さんの合意をいただき、一日も早く事業計画が国の認可を得られるように努力いたします。

県の災害公営住宅建設が新年度から始まる予定です。復興の槌音が町内各所から聞こえてくる日も遠くありません。



芳賀 元希君 (荒川小6年)
平成12年3月生まれ



山崎 愛さん (大沢・23歳)
昭和63年4月生まれ



木下 勝秀さん (長崎・35歳)
昭和51年12月生まれ

今年の干支は辰

今年の干支は辰で、十二支の5番手となります。辰(竜)は、十二支で唯一伝説上の動物で、神として古くから信仰されています。「竜」のつく言葉では、「登竜門」「画竜点睛」などがあります。「登竜門」は黄河上流の急流の渓谷、竜門を登りきった魚が竜に変わったという伝説から成功への第一歩となる難関という意味があります。辰年にあやかって、今年は難関を突破し、飛躍の年にしたいですね。ちなみに町内の辰年生まれの方は、平成23年12月1日現在で1,398人(男679人、女719人)となっています。



山内 海 伶さん（山田北小 6年）
平成12年2月生まれ



佐々木 彩大君（大沢小 5年）
平成12年9月生まれ



尾形 鈴さん（豊間根小 5年）
平成12年12月生まれ



小 林 優 太（山田南小 6年）
平成12年3月生まれ

新春インタビュー



澤 村 彩 可さん（轟木小 5年）
平成12年5月生まれ



阿 部 竜 成君（織笠小 5年）
平成12年10月生まれ



中 島 光 基君（大浦小 6年）
平成12年3月生まれ



浦 川 玲 菜さん（船越小 5年）
平成12年9月生まれ



大町 サツ子さん（大沢・59歳）
昭和27年9月生まれ

辰年生まれ12人に聞く 今年の目標・抱負を一言

新しい年が幕を明けました。町民の皆さんも新たな気持ちで、新年を迎えたことと思います。今号では、新春インタビューとして、町内の辰年生まれ12人に今年の目標や抱負をお聞きしました。

税の申告が始まります

書類の準備をお願いします

ことしも例年どおり町県民税兼国民健康保険税と所得税の申告が始まります。各所得控除を受けようとする方は、領収書などの書類を準備してください。

また、震災により収入状況の書類や領収書などを紛失した場合は、現物が無くても申告はできますので、内容を記入したメモ用紙などをご準備ください。

▽雑損控除

東日本大震災に

より住宅・家財などに被害を受けた場合は、確定申告を行うことで所得税法の雑損控除が適用され、所得税の軽減・還付を受けることができます。

また、既に平成22年分で雑損控除の申告を行い、翌年以降に繰り越される損失額のある方については、税務署から渡された「第4表平成22年分の所得税の確定申告書（損失申告用）」または「損失額の計算書」などの書類が必要となりますので、持参の上で平成23年分の雑損控除の申告を行ってください。

▽住宅借入金等特別控除の適用の特例

住宅借入金等特別控除の適用を受けていた住宅が、震災により居住することができなくなっ

た場合でも、控除対象期間の残りの期間について、引き続きこの控除の適用を受けることができますので、忘れずに申告してください。

また、「給与所得者の住宅借入金等特別控除申告書」（緑色の用紙）を紛失した場合は、宮古税務署で再交付できますので申請を行ってください。

▽医療費控除

自分や家族のために支払った医療費のうち、一定額を所得金額から控除することができます。医療機関や薬局の領収書を受診者ごとに整理してください。

▽社会保険料控除

自分や自分と生計を一にする家族の国民健康保険税や後期高齢者医療保険料、国民年金保険料等、介護保険料などは、その全額を所得金額から控除することができます。ただし、年金から天引きされている国民健康保険税などは、年金受給者本人以外の所得からは控除できません。

平成24年度町・県民税

簡易申告制度のご利用を

町では町・県民税の申告について、次の日程で簡易申告を受け付けます。該当すると思われる方には申告書を1月中旬にお送りしますので、必要書類と印鑑を持参し申告してください。なお、所得税を源泉徴収されている方は簡易申告できません。

◆該当する人 昨年1年間（平成23年1月1日から12月31日まで）の収入が次の場合です。

- ・給与だけの場合 給与収入の合計が93万円以下の人
- ・公的年金等だけの場合
65歳以上…年金収入の合計が148万円以下の人
65歳未満…年金収入の合計が98万円以下の人
- ・公的年金等と給与の場合
65歳以上…年金が120万円以下で給与が65万円以下の人
65歳未満…年金が70万円以下で給与が65万円以下の人

※年齢は平成24年1月1日現在です。税金の計算の対象になる年金には、遺族年金や遺族恩給、障害年金などは

含みません。

◆簡易申告の受付日程

期 日	場 所	時 間
1月26日（木）	豊間根生活改善センター	午前9時 ～午後3時
1月27日（金）	船越防災センター	
1月30日（月） ～31日（火）	役場町民ホール（1階）	

※簡易申告書を郵送で提出する場合には、2月1日までに町税務課へお送りください。

所得の無い人なども申告が必要

昨年1年間まったく所得が無かった人や、所得が少なく所得税や町民税・県民税がかからない人でも▶国民健康保険税の税額の算定▶所得証明や課税証明などの交付▶町営住宅料や保育料、高額医療費の負担区分などの設定——のため簡易申告が必要です。なお、申告しなかった場合には国民健康保険税の軽減措置を受けることができなくなります。

◆問い合わせ 町税務課町民税係 ☎82-3111内線111) へどうぞ。

固定資産税についてのお知らせ

償却資産を所有する方は 申告書の提出を忘れずに

固定資産税の算出の基になる償却資産を所有する方は、毎年1月1日現在の所有状況を申告しなければなりません。対象となる資産は事業に使用する機械などで、これまで申告のあった方には通知書を送付しています。通知書が届いていない方や、新たに事業を開始し初めて申告する方には申告書をお送りしますので、ご連絡ください。

なお、廃業や転出された方も申告の必要がありますのでご注意ください。

償却資産とは

固定資産税が課税される償却資産は、所得税法または法人税法の所得の計算上減価償却の対象となる資産で、土地および家屋以外の事業のために用いることができる次のような有形減価償却資産です。

▷課税の対象となる償却資産 構築物（建物以外の構造物）、機械および装置、船舶、車両および運搬具（自動車税、軽自動車税の対象となる車両は除きます）、工具および備品など

申告が必要な方

平成24年1月1日現在、町内に事業のために用いることができる償却資産を所有している方です。

なお、申告書は資産の増減のない方、免税点未満（課税標準額の合計が150万円未満）の方も提出してください。

提出する書類

- ▷初めて申告する方…全資産申告（すべての償却資産を申告してください）
- ▷前年度以前に申告された方…増減申告（町より送付された平成23年1月1日現在の償却資産一覧表を参照し、増減資産を記入してください）
- ▷廃業または転出された方…申告書に「廃業」「転出」などを記入のうえ提出してください。

震災により代替取得等となった償却資産の特例

震災により滅失、損壊した償却資産の所有者などが代替償却資産を取得した、または改良した場合には、課税標準額の価格の2分の1として税額を計算する特例が、取得または改良後4年度分にわたり受けられます。

◆ **提出期限** 平成24年1月31日（火）

土地や家屋の所有者が亡くなった場合

納税の代表者の届け出を

土地や家屋の所有者が亡くなった場合は、相続登記が完了するまでの間の固定資産税について、納税者を定めなければなりません。「相続人代表者指定（変更）届」により納税の代表となる方を決め、町税務課へ提出してください。一定期間が過ぎても届け出が無い場合は、町で相続人代表者を指定することになります。

なお、この届け出を行うことで、相続登記が完了するものではありませんのでご注意ください。

◆ **提出先・問い合わせ** 町税務課資産税係（☎82-3111内線113、114）へどうぞ。



◆ **問い合わせ** 町税務課町民税係（☎82-3111内線111）へどうぞ。

国民年金保険料等については、年金保険者から送付される「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」の添付が必要となります。また、国民健康保険税については1月中旬に「年間納付額のお知らせ」を送付しますので、合わせてご準備ください。

還付申告される方 早期提出のお願い

勤務先などで年末調整された方で、雑損控除や医療費控除などの還付申告をする方は、町で実施する申告期間は、混み合うことが予想されます。下記日程で還付申告の受け付けを行っていますので事前予約の上でご利用ください。

▷期間 1月10日（火）から

※土・日曜日、祝日を除く

▷時間 午前9時～午後5時

▷場所 宮古税務署（宮古市小山田・宮古合同庁舎2階）

▷申し込み方法 宮古税務署に電話し、音声案内に従い「2番」を選択し、「確定申告に関する手続きについて」とお伝えください。

◆ **申込先・問い合わせ** 宮古税務署（☎62-1921）へどうぞ。

山田・船越湾で大はらい神事 鎮魂と復興の祝詞が響く

11月26日、山田魚市場と船越湾漁協前で「大はらい神事」が行われました。これは、海のはらい清めをして、町民が新たな気持ちで新年を迎えられるようにと、岩手県神社庁宮古下閉伊郡支部が主催したものです。神事には、鎮魂と復興の祝詞をあげるため同支部のほか県内の神道青年部や気仙支部から総勢30人の神職が集まったほか、多くの漁業関係者も参加。全員で黙祷を行った後、神職らが祝詞をあげると、市場には厳かな声が響いていました。参加者は、震災により犠牲となられた方に祈りをささげるとともに、復興を固く誓っていました。



美しい歌声のあんべ光俊さん（上写真）／松本哲也さんの歌に酔いしました

あんべ光俊＆松本哲也コンサート 透き通る歌声で観客を魅了

シンガーソングライターのあんべ光俊さんと松本哲也さんによる復興コンサート（山田町絆プロジェクト主催）が、12月8日に町中央公民館小ホールで開催されました。震災以来、「いわて三陸復興食堂」をプロデュースし、町に支援を行ってきた松本さんは「しあわせカモン」など4曲を披露。「山田町大好き」と話し、会場を沸かせていました。あんべ光俊さんは代表曲である「遠野物語」やCM曲で有名な「力は無敵大」などを披露しました。100名を超える観客は、透き通るようなきれいな歌声に魅了され、心癒される時間を過ごしていました。

チャリバラはことしも超満員 芸達者の演技に拍手と笑顔

12月18日、「師走の夢・チャリティバラエティショー」が町中央公民館大ホールで開かれました。震災があっても町民の皆さんにたくさん笑って元気になってほしいとの願いから山田町社会福祉協議会が主催したものです。21回目を迎えた今回も、例年と変わらず観客席は立ち見が出るほどの超満員。町内外から集まった芸達者らによる、文字通りバラエティに富んだ歌や踊り、漫才などのステージに、観客からは盛大な拍手が送られていました。同協議会が披露した寸劇「母恋しや定吉物語」では、ユーモアあふれる演技で客席を笑顔にすると、終盤では離れ離れだった母子が、「絆」と書かれたお守りに導かれ再会するという大団円で、年末恒例のイベントに花を添えました。



終始笑いが絶えなかった町社会福祉協議会の寸劇（上写真）／山田第一保育所の園児らが元気いっぱい虎舞を披露





今月の題字

あい
勝山 藍さん
(豊間根小6年)

町のわだい

豊間根の松本等^{ひとし}さんが100歳 体いっぱい^{ひとし}で長寿を喜ぶ

豊間根の松本等^{ひとし}さん(明治44年生まれ)が、11月28日で満100歳の誕生日を迎えました。当日、沼崎喜一町長が松本さんの自宅を訪問し長寿を祝福。「おめでとうございます。これからも長生きしてください」と長寿祝い金を手渡しました。新聞を隅から隅まで読み、情報を得るのが日課で、特に政治面に興味があるという松本さん。現在も病气らしい病気をしたことの無い松本さんは「100歳が目標だった。100歳万歳」と両手を挙げて家族とともに長寿を喜んでいました。



飲酒運転は絶対にダメ！ 飲酒運転撲滅を呼び掛け

宮古警察署山田交番では、12月9日に町内の酒類の提供を行っている飲食店15店を対象に、飲酒運転撲滅の呼び掛け活動を行いました。町内での飲酒運転による事故が後を絶たないことから、飲酒の機会の多くなる年末年始に向けて飲食店にも協力していただこうと12月1日から10日までの冬の交通安全県民運動に合わせて行われたものです。活動には同交番のほか、町交通安全対策運動協議会、交通指導隊、防犯隊も呼び掛けに参加。飲酒運転に対する注意喚起や、仲間内で飲むときなどに飲酒しない人を決めて仲間を家まで送り届ける「ハンドルキーパー運動」などのチラシを配布し、飲酒運転撲滅に向け協力を呼び掛けていました。

子供たちが考える将来の町の姿 夢の山田町プランを発表

町内の子供たちがまちづくりを考える「子どもまちづくりクラブ」が、12月10日に県立山田高校で「夢の山田町プラン」の発表会を行いました。公益社団法人セーブ・ザ・チルドレンが主催する同クラブは、これまで建築分野などの専門家を交えながら、復興に向けたまちづくりを考えてきました。子供たちは、作成した模型などを使いながら、集まった人たちに将来の町の姿を説明。どのようにしてまちづくりの考えを広めていかなど活発に意見交換が行われました。また、21日には町に対して意見書を提出し、自分たちの考えを復興計画に生かしてほしいと話していました。





男性を対象とした 料理講座開きます

町内在住者が中心となり活動するボランティア団体「復興支援ネット・オデンセ山田」では男性のための料理講座を開催します。参加料は無料で、手ぶらで参加できます。参加を希望する方は、電話またはEメール(odenseyamada@gmail.com)で申し込むか、町内各仮設住宅の掲示板に備え付けのはがきに必要事項を記入して郵送してください。当日の飛び入り参加も受け付けます。

・第8回「男の料理講座」

▷日時 1月21日(土)

▷場所 船越公民館

・第9回「男の料理講座」

▷日時 1月22日(日)

▷場所 町中央コミュニティセンター

◆時間 午前10時半～午後1時半

◆申込先・問い合わせ 復興支援ネット・オデンセ山田 ☎080-2817-3414 へどうぞ。



被災した公文書の 修復研修生を募集

独立行政法人国立公文書館では、震災により被災した公文書などの修復に当たる人材育成を行うため、非常勤職員を募集します。選考方法は、書類審査(履歴書)および面接です。

▷職務内容 被災公文書等の修復研修への従事(文書の洗浄・乾燥、搬出、整理など)

▷募集人数 24人

▷雇用期間 2月20日～3月30日(土・日曜、祝日を除く)

▷勤務時間 午前9時～午後5時半

▷勤務場所 旧さくら幼稚園

▷給与 日額6,460円以上

▷申し込み方法 町総務課または役場各支所に備え付けの履歴書に必要事項を記入し(写真貼付)、町総務課に提出。

▷申込期限 1月30日(必着)

◆問い合わせ 財団法人国立公文書館総務課 ☎03-3214-0621内線353 へどうぞ。

経済センサスー活動調査

「経済の国勢調査」にご協力を

○全国一斉に行われます

平成24年2月1日を基準日として、「経済センサスー活動調査」が実施されます。

この調査は、全産業分野の経済活動を同一時点で網羅的に把握するわが国唯一の調査であり、全国の全ての事業所を対象に実施することから「経済の国勢調査」といえるものです。特に今回の調査は、経済活動への震災の影響を産業別、地域別に把握できる唯一の統計調査であり、調査結果は、今後の復興の状況を確認するための貴重な資料となります。

調査票は、国が委託した民間業者により1月中にお届けしますので、2月1日以降に提出をお願いします。

○記入内容などの秘密は守られます

この調査は、「統計法」に基づき実施されます。統計法では、調査を受ける人には報告の義務を、また、調査を実施する関係者には、調査によって知ったことをほかに漏らしてはならない守秘義務を、それぞれ規定しています。なお、調査票にご記入いただいた内容は、統計を作成する目的だけに使用されます。

◆問い合わせ 町総務課情報係(内線417) へどうぞ。

山田町東日本大震災義援金

対象となる方は忘れずに申請を

町では、東日本大震災により被災された方へ、県内外各地の支援者から山田町に送られた義援金を下記のとおり配分しています。対象となる方で申請の手続きが済んでいない方は早めに申請願います。

◆対象者

東北地方太平洋沖地震及び津波災害義援金の住宅損壊等見舞金(国・県の義援金)の交付を受けていない世帯の構成員(1つの住宅に複数世帯が居住している場合は、これらの複数世帯を1世帯とみなします)で、

- ①所有する養殖施設、漁船(業としていない遊漁船は除く)が流失、損壊の被害にあった人
- ②町内に所有する保管作業施設、水産加工施設が半壊以上の被害にあった人
- ③町内に商業施設、工業施設、飲食業施設、事務所を所有し、これらが半壊以上の被害があった人
※建物の所有者と使用者が異なる場合(同一世帯の場合は除く)は双方とも対象となります。
- ④町内に所有するアパートなどの賃貸住宅が半壊以上の被害があった人
- ⑤所有する運送及び建設を業としているトラック、重機などの車両、一般廃棄物収集車を流失、損壊の被害にあった人
- ⑥町内に所有する農業施設、園芸施設が流失、半壊以上の被害があった人
- ⑦町内に所有する居住用資産が半壊以上の被害があった人
- ⑧町内に住民登録があり、居住している住宅は被災しなかったが、所有又は使用している町外の店舗・事務所が半壊以上の被害があった人(新たに追加された要件)

【注1】①から⑦について法人所有の場合は代表者を支給対象とし、法人の代表者が住宅損壊等見舞金の交付を受けている世帯に属している場合は支給の対象となりません。

【注2】⑤については、町内に住民登録がある人か法人町民税が課税されている法人の代表者とします。

【注3】①から⑧において受けた被害が重複する場合、複数の施設・漁船・車両等に被害を受けた場合でもいずれか一つの義援金の支給とします。

【注4】⑦の居住用資産に配偶者、親、子、兄弟姉妹、祖父母、孫が居住し、国・県の義援金を受給している場合は除かれます。

◆交付額 第1次配分…20万円 第2次配分…10万円

◆受付場所 町健康福祉課(土・日曜日、祝日を除く)

◆申請に必要なもの

- 1 身分証(運転免許証、健康保険証など)
- 2 預金通帳の写し
- 3 印鑑
- 4 住民票抄本(町外に住民登録がある場合)
- 5 各種証明書(申請する種目により種類が異なります。証明書は下表の場所で交付を受けてください)

種目	証明書	発行場所
養殖施設、漁船	被災証明書	三陸やまだ漁業協同組合 船越湾漁業協同組合
建物	罹災証明書	所在する市町村の窓口
トラック、重機、 一般廃棄物収集車	廃車証明書	東北運輸局岩手運輸支局

◆問い合わせ 町健康福祉課地域福祉係(内線151) へ。



まちで出会ったかわいい笑顔



町立図書館の原敬資料展にご来場を

町立図書館では、原敬資料展を開催します。

▷期間 1月21日～29日

▷時間 午前9時～午後4時

▷場所 町立図書館（町中央コミュニティセンター内）

▷内容 没後90年を迎えた原敬に関する資料66点の展示

※展示本の貸し出しはしません。

◆問い合わせ 町立図書館（☎82-3420）へどうぞ。



魚市場移転に伴い資料を縦覧します

山田漁連地方卸売市場と船越湾漁協地方卸売市場がそれぞれ現在の隣の場所に移転することに伴い、移転の内容に関する資料の縦覧を行います。

▷縦覧期間 1月5日～18日

▷縦覧時間 午前8時半～午後5時半

▷縦覧場所 町建設課

◆問い合わせ 町建設課計画補償係（内線241）へどうぞ。



戦後強制抑留者に特別給付金を給付

平和祈念事業特別基金では、シベリア戦後抑留者に対する特別給付金の請求を受け付けています。対象となる方には請求書類が送付されていますが、紛失された方は電話でご連絡ください。期限までに請求されない場合には給付金は支給されませんので、まだ請求されていない方はお急ぎください。

▷対象 戦後強制抑留者で、平成22年6月16日現在日本国籍を有するご存命の方

▷請求期限 3月31日

◆請求先・問い合わせ 独立行政法人平和祈念事業特別基金（☎0570-059-204）へ。



各種相談あります お気軽にご利用を

◎山田町法律相談センター

岩手弁護士会では、震災により被災された方からの個人債務の整理や相続放棄といった法律に関することや、各種支援制度の問い合わせなど、さまざまな相談に応じています。

▷相談日 毎週月・水・金曜日、毎月最終土曜日

▷相談時間 午前10時～午後5時

▷開設場所 旧県立山田病院3階（八幡町）

◆問い合わせ 山田町法律相談センター（☎81-2560）へ。

◎福祉なんでも相談会

仮設住宅集会所を巡回し、福祉に関する相談を受け付けます。

▷期日と場所

・1月12日（木）

午前10時～正午…旧平安荘仮設団地、午後1時～3時…旧長野団地仮設団地

・1月19日（木）

午前10時～正午…山田病院裏仮設団地、午後1時～3時…旧不動生コン第1仮設団地

・1月26日（木）

午前10時～正午…芝生広場仮設団地、午後1時～3時…上徳釣具店隣地仮設団地

◆問い合わせ 宮古保健福祉環境センター（☎64-2213）へ。

◎裁判所の手続き案内窓口

県内の裁判所では、裁判手続きの利用をお考えの方に、無料で手続きの案内をしています。

▶震災で亡くなった、または行方不明となった方の財産▶両親を亡くしたお子さんの後見（財産の管理）など▶手形や小切手など有価証券の紛失▶借金の返済——に関する事などについて、解決するための裁判手続きの概要や申し立て方法（必要な費用や書類）などを説明します。お気軽にご相談ください。

◆相談先・問い合わせ 盛岡地方・家庭裁判所宮古支部、宮古簡易裁判所（宮古市宮町1-3-30 ☎62-2925）へ。



地元へ就職希望の 皆さんのご参加を

◎いわて就職ガイダンス

▷日時 1月15日（日）

午後0時半～4時半

▷場所 ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング（盛岡市盛岡駅前北通）

▷対象 平成25年3月卒業予定の大学（院）、短大、高専、専門・専修学校の学生

▷内容 県内に事業所を有する企業（約80社）による会社説明、就職相談など

◆問い合わせ（財）ふるさといわて定住財団（☎019-653-8976）へどうぞ。

◎宮古・下閉伊地区就職面接会

▷日時 2月9日（木）

午後1時半～4時

▷場所 宮古市民総合体育館シーアリーナ（宮古市小山田）

▷対象 一般求職者

▷内容 宮古公共職業安定所管内に事業所を有する企業との個別面談、ハローワークによる職業相談、ジョブカフェみやこによる就労相談など

◆問い合わせ ジョブカフェいわて（☎019-621-1171）へ。



就農をお考えの方 対象の相談会開催

宮古地方での就農をお考えの方を対象とした「みやこ地方就農相談会」が開かれます。就農に興味がある方や現在は他産業に従事しているが農業がしたい方、退職後に農業を始めたい方など、お気軽にご参加ください。

▷期日 1月22日（月）

▷時間 午前10時～正午、午後1時～3時

▷場所 宮古地区合同庁舎（宮古市五月町）

▷内容 就農に関する相談、就農までの研修制度の紹介など

▷申込期限 1月18日

◆申込先・問い合わせ 宮古農業改良普及センター（☎64-2220）へどうぞ。



各種モニターを 募集しています

◎希望郷いわてモニター

県では、県政についてのアンケートに回答いただく「希望郷いわてモニター」を募集しています。

▷応募資格 県内に在住し、平成24年4月1日現在で満20歳以上の人

※国会議員、地方公共団体の議会議員、公務員は応募できません。

▷募集人数 200人

▷任期 4月1日から2年間

▷謝礼 年1回記念品を贈呈

▷応募方法 官製はがき、ファクス、Eメールのいずれかで▶郵便番号▶住所▶氏名（ふりがな）▶性別▶生年月日▶電話番号▶職業▶回答方法（郵送またはインターネットのいずれか）▶Eメールアドレス（インターネット回答者のみ）▶各種モニター経験（有無・名称・年度）——を明記し、応募してください。

▷申込期限 3月9日（当日消印有効）

◆申込先・問い合わせ 県広聴広報課「希望郷いわてモニター」募集係（〒020-8570・住所記載不要 ☎019-629-5281 ファクス019-651-4865 E-mail: koucho@pref.iwate.jp）へどうぞ。

◎国有林モニター

東北森林管理局では、国有林の管理・経営に皆さんの声を反映させるため、国有林モニターを募集します。応募資格や応募方法など詳しくはお問い合わせください。

▷募集人数 数十人程度

▷任期 本年4月から2年間

▷内容 アンケートへの回答、現地見学会・国有林モニター会議への出席など

▷募集期間 1月4日～31日

◆問い合わせ 東北森林管理局国有林モニター係（☎018-836-2274）へどうぞ。



入賞に笑顔を見せる山田中の生徒



勝山藍さん（写真左）と佐々木実築さん

人権作文・書道コンテスト 本町から6人が入賞

盛岡地方方法務局などが主催する第31回全国中学生人権作文コンテスト岩手県大会と第20回岩手県小学生人権書道コンテストで、山田中と豊間根小の合わせて6人が上位に入賞しました。いずれのコンテストも、人権尊重の重要性や必要性の理解を深めてもらおうと行われたもので、同作文コンテストは県内から26校1,633編、同書道コンテストは、県内から23校962点の応募がありました。入賞者は次のとおりです。

▷作文 岩手日報社長賞…瀬戸洋介（山田中3年） 優秀賞…沼崎優花（同2年）、梶山拓郎（同1年） 奨励賞…佐藤彩（同3年）

▷書道 優秀賞…勝山藍（豊間根小6年） 奨励賞…佐々木実築（同）

《敬称略》



受賞を喜ぶ大沢小児童会執行部の皆さん

県新聞教育研究協議会（藤澤英俊会長）が主催する県小中学校新聞コンクールの小学校・学校新聞の部で、大沢小学校の「海よ光れ」が最優秀賞を受賞しました。同コンクールの小学校部門には、県内から343点の応募があり、大沢小は7年連続での最優秀賞となります。児童会長の古久保優希菜さんは「先輩方の伝統を引き継いできた結果、受賞できてとても嬉しいです。これからも地域を明るく、学校の人々にもっと読んでもらえる良い新聞作りをしていきたいです」と新聞作りへの情熱を話していました。

県学校新聞
コンクール

大沢小が最優秀賞

長年の活動に光

「声の広報」が厚生労働大臣表彰



山田町朗読ボランティアのみなさん

長年にわたり、福祉分野などでのボランティア活動を行ってきた団体に贈られる厚生労働大臣表彰を、「広報やまだ」を吹き込んだカセットテープを町内の視覚障がい者に届けてきた山田町朗読ボランティア（佐々木啓子代表）が受賞しました。同団体は、昭和63年に伊藤真佐さん、岩間アイ子さん、昆野園子さんの3名が活動を始めたもので、昨年は加代子さんが代表を務めていました。震災で中断しましたが、利用者がいる限り続けようとの強い気持ちから、再び「声の広報」を届けています。佐々木代表は「表彰はこれまでの先輩方の長きにわたる地道な活動が認められたものです。これまで以上に努力をし、利用者の皆様へ山田の情報を正しく届ける活動を続けていきます」と意気込みを話していました。

国勢調査指導員で貢献 漣磯健治さんが総務大臣表彰

漣磯健治さんが、(64) 大浦が、国勢調査の統計調査指導員としての功績が認められ、総務大臣表彰を受賞しました。昨年実施された



漣磯 健治さん

がら、的確な指導を行い、円滑な調査の実施に努めたことが高く評価されました。40年以上も国勢調査に従事してきた漣磯さんは「長年やってきたことが評価されて光栄です。これからも社会貢献のため統計調査を続けていきます」と話していました。

国勢調査で、統計調査指導員として従事した漣磯さん。各調査員の調査状況などを把握しな



喜ばれる理容をめざして



「現代の名工」に選ばれた

湊 正 美さん（中央町・63歳）

「技術者としてうれしいですが、本当に喜べるのは町にぎわいが戻ったときです」と受賞の感想を話すのは、今年度の「現代の名工」に選ばれた湊正美さん。2月に県理容生活衛生同業組合の理事長になり、後継者の技術育成に力

を注ぎ始めたときに震災に見舞われました。沿岸に展開していた5店舗全てが被災しましたが、全壊した店舗から約50丁のはさみを見つけ、自らの技術でみんなを支援したいと避難所で散髪ボランティアを開始。笑顔を取り戻すため、毎日髪を切り続けました。利用者にひたむきに合う湊さんの理容師人生40年を支えたのは、師がいないコンプレックスでした。理容科をもつ横浜市の高校を卒業後、すぐに山田に戻ると、それまで角刈りや刈り

上げが主流だった理容スタイルから、毛先が遊ぶヘアスタイリングへと独学で技術を研究する毎日が続きました。実力を試そうと、36歳でコンテストに初出場し、7年連続で県チャンピオンに輝き、その技術に対する評価を不動のものとなりました。6月には仮設店舗での営業を再開。「オープンしてくれてありがとう」とのお客さんの声に励まされ「これから地域で喜ばれる理容でありたい」との決意を新たに、今日もはさみを握ります。

キッチンスタジオ No.40 ハーモニー

このコーナーでは、町管理栄養士や山田町食生活改善推進員連絡協議会の皆さんが手軽にできるお弁当や郷土料理、旬の食材を使った料理などをご紹介します。今回は、鶏ひき肉を使ったお正月メニュー「和風キッズバーグ」と「とろりんつくね」です。

【材料（5～6人分）】

・和風キッズバーグ

鶏ひき肉（もも）…400㌔ 卵黄…1個
ネギ…1/2本 ショウガ…1かけ
だししょうゆ（市販）…小さじ1/2
砂糖、塩…各小さじ1/2 黒コショウ…少々

・とろりんつくね

鶏ひき肉（もも）…400㌔
a 卵…2個
小麦粉、酒、みりん、しょうゆ…各大さじ2
b ショウガ…薄切り1枚 だし汁…カップ3
みりん、しょうゆ…各大さじ3 砂糖…大さじ1

【作り方】

・和風キッズハンバーグ

- ① ボウルに鶏ひき肉と卵黄を入れ、だししょうゆ、砂糖を加えて混ぜ合わせる。なめらかになったらみじん切りにしたネギ、ショウガと塩、黒コショウを加え、よく混ぜ合わせる。
- ② ①を12等分にし、手のひらに油少々をつけて小判型に丸める。
- ③ フライパンに油（大さじ1）を熱して②を並べ、

キッズお正月メニュー



ふたをして弱火で両面焼き色がつくまで焼く。

・とろりんつくね

- ① ボウルに鶏ひき肉とaを入れ、さっと混ぜて小麦粉をふり入れ、とろろになるまで混ぜ合わせる
- ② 平鍋にbを煮立て、①をスプーン2本を使い丸くしながら入れ、強火でアクを取る。落とししばらくふたをして15分間弱火で煮て、水溶き片栗粉（大さじ1）を加えて、照りをつけたら出来上がりです。



おめでた・おくやみ

11月届け出分（敬称略）

〔出生〕（ ）は保護者と性別

▷山田 佐藤隼輔（智典・男）、織笠克樹（剛知・男）

▷大浦 野田惟月（光治・男）、港響生（直樹・男）

▷豊間根 永田恋華音（学・女）、佐々木音羽（淳弥・女）

〔結婚した二人〕（ ）は住所

佐藤剛（東京都新宿区）・山崎明日香（田の浜）

佐野健二（盛岡市）・山崎優（船越）

吉田幸世（宮古市）・菊池彩乃（山田）

大川哲平（大沢）・野田幸恵（大浦）

箱石友彦（大沢）・鈴木裕美（大沢）

北村卓也（洋野町）・木村松美（豊間根）

〔死亡〕（ ）は年齢

▷山田 横田敬典（78）、鈴木正雄（76）、藤原孝子（64）、佐藤宏（70）、佐々木喜一（71）、糠盛立（94）、澤田一広（36）、堀合忠（65）

▷船越 山崎タケヨ（97）、新渡戸将雄（88）、佐々木さく子（62）、佐々木さきゑ（92）

▷織笠 藤原義幸（44）、小林昌宏（49）、斉藤安治（88）

▷大沢 大町光夫（71）

▷豊間根 芳賀ソテ（86）、鈴木ノブ（86）、木村孝（75）、佐々木義雄（68）、佐藤シナ（85）

町民のうごき

（11月1日～30日）

▷出生……7人 ▷転入……30人

▷死亡……26人 ▷転出……45人

▷人口…17,671人（今月減34人）

男…8,565人 女…9,106人

▷世帯数………6,794世帯

◆謹んで新年のごあいさつを申し上げます。今年は皆さんの姿を1人でも多くカメラに収めるため、竜がごく飛び回るのが目撃です。皆様、本年もどうぞよろしくお願ひします。

◆年末のチャリティーバラエティショーに今回は取材ではなく出演者として参加。「一歩ずつ前に」という参加者の気持ちに接し、改めて人と人との絆を考える機会になりました。



「広報やまだ」は環境に優しい再生紙と大豆油インキ（植物油）を使用しています。



阿部 心愛
（飯岡・伸・女）



千代川 さくら
（船越・辰徳・女）



大澤 陽和
（長崎・豊・女）



坂本 明莉
（織笠・直樹・女）



阿部 太智
（荒川・智幸・男）



山崎 知真
（船越・和大・男）



坂下 月
（境田町・尚史・女）



佐々木 奏瑛
（織笠・和哉・女）



細谷地 昊
（大沢・格・男）



上野 陽向汰
（北浜町・郁宏・男）



山崎 新奈
（石峠・英紀・女）



佐々木 稟斗
（船越・学・男）



佐藤 礼夢
（大沢・大輔・男）

※敬称略（ ）内は地区名・保護者・性別です。



これまで掲載できなかった皆さんを数カ月ずつ掲載しています。今月は、10月と11月生まれです。

仮設公衆浴場をご利用ください

旧町立図書館跡地（通称御蔵山）に、無料の仮設公衆浴場が開設されました。国の緊急雇用創出事業などを活用し、山田町復興支援隊により運営されるものです。1月1日を除き開設していますので、どうぞご利用ください。

◇場所 旧町立図書館跡地（八幡町）

◇時間 午前10時～午後10時（12月28日、31日は午後4時まで）

◆問い合わせ 山田町復興支援隊（B&G海洋センター内☎89-7515）へどうぞ。